

# 観光拠点形成重点支援事業（歴史文化基本構想活用推進）実施計画書

1 市区町村名	○×市	2 基本構想名（策定年度）	○×市歴史文化基本構想（H26）
3 実施計画の名称	○×市城下町再生による観光拠点形成推進実施計画		
4 実施計画期間	平成 29 年度	～	平成 31 年度

計画期間は3年以内としてください。

## 5 基本構想における保存、活用の概要とこれまでの取組

(保存・活用の概要) **基本構想の保存・活用部分を要約して記入ください。**

- ×市の文化財を将来にわたりの確に保存・活用していく上で「知る」「守る」「活かす」を基本方針とし、×××といった全市的な施策展開及び××××といった関連文化財群に応じた保存・活用の方策を実施していく。
- (これまでの取組)
  - ×市の庁内に部局横断で活用推進プロジェクトチームを平成27年10月に設置。
  - 平成28年度に市内三ヶ所で保存・活用に係る住民ワークショップを開催。

## 6 観光拠点の形成に向けた目指すべき方向とその課題

(方向性)

- ×市第三次総合計画及び○×市観光戦略2016を踏まえ、城下町として栄えた○×市の再生をコンセプトとして、市内の文化財等の地域資源の魅力向上を図るとともに、それらを点ではなく面として整備し、海外旅行者を含め○×市内における周遊を楽しめるようにしていく。

(課題)

- ×城跡は現在は城壁と門しかないことから、城下町としての訴求力が不足。イベント活用も低調。
- ×城や△△の案内板が老朽化し外国語対応もされていない。トイレ等の施設が老朽化。宿泊施設が不足。
- 城下町○×の歴史、文化など地域の魅力を伝える人材の不足。
- 文化・観光イベントの連携がなくバラバラで実施され、情報発信も各主体が個別に実施している。
- ××××が十分ではない。

## 7 観光拠点の形成を進める文化財等の地域資源

- ×城跡（市指定史跡）
- 家住宅（国登録有形文化財）
- ×市歴史資料館
- ×市○○伝統的建造物群保存地区（重要伝統的建造物群保存地区）
- ××の太鼓踊り（市指定無形民俗文化財）
- 郷土料理（××、△△）
- 等

## 8 実施計画の概要及び補助事業の概要

(実施計画の概要)

「6」の課題への対応として、「7」の地域資源を活用した以下の施策を展開していく。

- 「城下町○×」を体感できるコンテンツの整備
- わかりやすく相手に伝わる情報発信
- 歴史、文化など○×市周遊の楽しみを伝えられる人材の育成
- 文化財を活用したイベントの積極的な開催
- ×市内の滞在時間を延ばすハード、ソフト両面の対策の実施

(補助事業の概要)

- ①情報発信（文化財情報発信推進事業（案内板の整備、AR技術による展示アプリ導入 等））
- ②人材育成（城下町文化観光ガイド養成事業）
- ③普及啓発（城下町体験イベントの開催事業（シンポジウム、○×城跡のユニークベニューとしてのイベント 等））
- ④活用整備（城下町周遊環境整備事業（城跡内トイレ整備、●●家住宅の宿泊施設等整備 等））

年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	合計
全体事業費	17,019 千円	19,500 千円	18,000 千円	54,519 千円
補助金の交付要望額	14,500 千円	17,500 千円	16,000 千円	48,000 千円

## 9 その他関連事業（他省庁等からの補助（支援）を活用して実施する事業など）

- 国土交通省の××交付金により、××地区の電柱地中化整備（事業費××千円、交付額××千円）
- 観光庁の○○補助金により、Wi-Fi整備（事業費××千円、補助額××千円）
- 県の△△観光振興補助金により、サイクルシェアの社会実験を実施予定（⑳事業費××千円、補助金××千円）

10 計画実施により想定される定性的な成果等			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・行政と民間団体による連携・協力体制が構築される。特に、文化関係団体と観光関係団体が同じ協議会の構成団体となることから、まちづくりの視点から施策横断的な文化財活用の推進が期待できる。</li> <li>・文化財を活用した観光拠点形成の推進を市民参加で行うことにより、文化財に対する市民の関心や意識を向上させることができ、次世代への文化財の確実な継承が期待できる。</li> </ul>			
11 実施計画により想定される定量的な成果等（評価指標、目標値等を設定）			
評価指標の項目	1 観光収入や文化財関係収入		
具体的な指標	実施計画構成文化資源の総入場料収入		
目標値	平成 28 年度	1,000千円	⇒ 平成 31 年度 2,000千円
評価指標の項目	9 市区町村への入込観光客数		
具体的な指標	○×市の入込観光客数		
目標値	平成 28 年度	12,381人	⇒ 平成 31 年度 20,000人
12 実施体制			
<ul style="list-style-type: none"> <li>・本実施計画に係る全体の企画・調整や、各補助事業に係る指導等は以下の担当課が行う。  教育委員会文化財保護課：各補助事業における文化財の取扱等に関する指導・調整等  市民局観光課：観光業務に関する連携等</li> <li>・また、補助事業は次の団体が実施する。  ○×市歴史文化基本構想を活用した観光拠点形成のための協議会（○長：○○○○）  構成団体（○×商工会議所（○長：○○○）、○×市観光協会（○長：○○○）、……………）</li> </ul>			
13 担当者連絡先			
所 属	○×市教育委員会文化財保護課 文化財係	ふりがな	ぶんか たろう
		担当者氏名	文化 太郎
電話番号	(×××) ×××-×××× (直通)	FAX番号	(×××) ×××-××××
E-MAIL	t-bunka01@city.○×.lg.jp		
住 所	〒×××-×××× ○×県○×市××町●●-●●		

※ スペースが足りない場合は、行の高さを変更したり、ページを追加しても差し支えありません。  
※ 評価指標を複数設定することも可です。